

動力消防ポンプ設備試験結果報告書					
試験実施日      年      月      日					
試験実施者					
住 所					
氏 名					
印					
用 途	(      ) 項・		構 造	A    B    C	
延べ面積	m <sup>2</sup>		階 数	地上      階      地階      階	
動力消防ポンプの種別 (個数)			消防ポンプ自動車・自動車に牽引されるもの 小型動力ポンプ付積載車・可搬消防ポンプ (      )		
試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
外 観 試 験	水 源	水 源 の 種 類 ・ 構 造			
		水 量		m <sup>3</sup> (縦    m 横    m 水深    m)	
	ポンプ の設置 場所	消防ポン プ自動車 等	設 置 場 所		
			周 囲 の 状 況	————	
			水源からの歩行距離	m	
	可搬消防 ポンプ		設 置 場 所	————	
			周 囲 の 状 況	————	
			水源からの歩行距離	m	
	動力消 防ポン プ	ポ ン プ の 級 別		級	
		規 格 放 水 量		ℓ/min	
吸 水 口 の 口 径		mm			
放 水 口 の 口 径		mm			
放 水 口 数		口			
燃 料 等		————			
装 備 器 具 等				————	
機 能 試 験	始 動 試 験				————
	吸 水 試 験	吸 水 状 況		————	
		真 空 指 度		kPa	

試験項目		種別・容量等の内容	結果
機能試験	吸水試験	真空指度の低下	
		真空ポンプ停止状況	———
	放水試験	ホースの本数	
		筒先口径	mm
		放水圧力	MPa
		放水量	ℓ/min
	試験時運転状況		
備考			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は簡易耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 3 結果の欄には、良否を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。